

5月31日(月)
は自動車税(種別割)の納期限です

お近くの銀行、信用金庫、郵便局等の金融機関やコンビニ、府の納税窓口で納期限までに忘れずに納付してください。

京都府丹後広域振興局 税務課
☎ 0772-62-4303

与謝野町役場
☎ 43-9000 (代表)

総務課 ☎ 43-9010
防災安全課 ☎ 43-9011
商工振興課 ☎ 43-9012
会計室 ☎ 43-9013
建設課 ☎ 43-9014
企画財政課 ☎ 43-9015
観光交流課 ☎ 43-9016

加悦庁舎
☎ 43-9001 (代表)

税務課 ☎ 43-9020
福祉課 ☎ 43-9021
保健課 ☎ 43-9022
農林課 ☎ 43-9023
子育て応援課 ☎ 43-9024
教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
議会事務局 ☎ 43-9027
CATVセンター ☎ 43-9028

野田川庁舎
☎ 43-9002 (代表)

住民環境課 ☎ 43-9030
上下水道課 ☎ 43-9031

地域おこし協力隊通信 ⑤6
魅力化コーディネーター 長谷川隊員 ☎ 社会教育課 ☎ 43-9026

加悦谷高等学校(以下、「加悦高」)および宮津天橋高等学校加悦谷学舎(以下、「加悦谷学舎」)で活動している地域おこし協力隊の長谷川です。

学校では4月に人事異動があり、新しい体制で令和3年度がスタートしました。現場には、「今年度もさらにいいものにしていくぞ!」という、先生方のやる気とさわやかさが漂っています。

さて、前号では令和2年度を振り返りましたが、今月号では令和3年度の私の勝手な決意表明をさせていただきます。

今年度のマイテーマは「華々しい加悦谷第2章への準備」です。どういうことだと思いますか?今年度、加悦高は3年生

の卒業とともに閉校を迎えます。来年度からは全学年が加悦谷学舎となり、本当の意味で学校が再スタートを切る、と私はとらえています。このことから私は今年度までを「加悦谷第1章」とし、来年度からを「加悦谷第2章」と勝手に位置づけました。加悦谷高校という名前はなくなってしまうのですが、加悦谷学舎として加悦谷の名は残り、これまでの卒業生が築き上げた伝統や想いを受け継ぎつつ、さらに進化し、丹後の子どもたちにとって今以上に充実し、成長できる環境を提供していく学校になる。それが来年度からの加悦谷第2章だと考えています。そして、加悦谷学舎第1期生

が入学した昨年度と今年度は、その第2章を華々しくスタートさせるための準備にあたる第1章の終わり、と考えています。前置きが長くなりました。その第2章に向かって、今年度を着々と準備をしていく、それが私のマイテーマ「華々しい加悦谷第2章への準備」です。具体的には、総合的な探究の時間、「よさの高校生広報室@みらい」の広報活動や、放課後の時間などを活用して地域の方々との生



正門に咲く桜と第2体育館

徒たちが交流できる場を増やします。そして、大人も子どもも刺激を受け、より生きた学びを得られるような仕組みを作っていきます。今年度も多くの方々のご協力をいただくことになると思います。どうぞよろしくお願ひします!

功績・功労をたたえて



介護相談員永年活動功労者表彰
細井 正樹さん

細井正樹さん(算所)が、介護相談員永年活動功労者表彰を受賞されました。

細井さんは平成22年から10年間にわたり、町内の介護保険施設等を定期的に訪問し、利用者の方やそのご家族から、サービスに対する要望・疑問・不満などを伺い、事業者との橋渡しをする活動をされてきました。この度の受賞はその功績が認められたものです。長年のご尽力に心から感謝申し上げます。

高校生のわたしたちにできること

京都府北部地域連携都市圏事業「高校生みらい会議」 ☎ 観光交流課 ☎ 43-9016



意見交換を行う高校生たち

京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会は3月21日、舞鶴赤れんがパークで「高校生みらい会議」に住むまち通うまちを超えて、私たちができること」を開催しました。

京都府北部5市2町の高校8校が参加し、お互いのまちや学校の良さを発表。また、学校やまちの垣根を超え、北部全体で連携し自分たちが主役となって取り組みたいことについて積極的な意見交換を行いました。

本事業は、京都府北部への移住・定住促進に取り組み地域連携事業の一環として初めて開催したものです。若者のふるさとへの関心や愛着を育み、将来的な人口流出抑制やU・I・Tの促進につなげることを目的に、今年度以降の本格実施を目指します。

株式会社ゼンシン様 から スマートチェッカーライトを寄贈いただきました

株式会社ゼンシン様(本社:京都市)から、自動検温器とアルコール消毒器が一体になった「スマートチェッカーライト」1機を寄贈いただきました。

ゼンシン様は、ディスプレイ業・イベントプロデュース業等を展開されており、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、イベント会場やエントランスゾーンで活用できる機器を開発されています。寄贈いただいたスマートチェッカーライトは本庁舎に設置しています。来庁の際には、検温と手指のアルコール消毒にご協力をお願いします。



寄贈いただいたスマートチェッカーライト

町内に配布している
広報誌には掲載しています

町内に配布している
広報誌には掲載しています

おめでとう
おめでとうございます

まちのうごき
令和3年3月末現在

人口	20,872人 (-99)
男	10,028人 (-40)
女	10,844人 (-59)
世帯数	9,010戸 (-12)

※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、3月16日から4月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。